

松江市 報道提供資料

令和6年3月4日

件名

「島根中学校卒業記念海底タイムカプセル」海底設置式について

内容

島根中学校を卒業する3年生の皆さんに製作してもらった用紙等を入れた、タイムカプセルを海底に設置する設置式。

日時 令和6年3月10日(日) 13時30分～ 1時間程度

場所 島根町野井漁港

※「島根中学校卒業記念海底タイムカプセル」は、(一社)松江観光協会島根町支部が、加賀の潜戸100周年カウントダウン事業の1つとして実施するもので、島根中学校3年生の皆さんが未来へ向けて書いた用紙等を入れたタイムカプセルを海底に設置し、20歳を迎える年に引き上げて「島根町はたちのつどい」で開封するもの。

注目点：陸上での潜戸太鼓の演奏後、島根中学校3年生の参加希望者を乗せた船が大漁旗を掲げて設置場所まで移動し、タイムカプセルを海底に設置します。今回初めて、地域の協力により実施するものです。

その他

天候等により中止する場合があります。また、内容は現在の予定で変更となる場合があります。

【問い合わせ】

(一社)松江観光協会島根町支部事務局(市民部島根支所地域振興課)

担当：小村智宏 電話：0852-55-5720

潜戸100周年カウントダウン事業



(「松江市SDGs未来都市計画」に定める「自治体SDGsモデル事業」の「うみづくりプロジェクト」事業の1つ)

島根町の「加賀の潜戸」が1927年6月14日に「国の名勝及び天然記念物」に指定されてから、令和9年(2027年)に100周年を迎えることから、カウントダウン事業を行う。

島根町の観光を内外に発信するとともに、地域の活性化と子どもたちの「ふるさと愛着形成」に働きかけるもの。

※(一社)松江観光協会島根町支部が実施



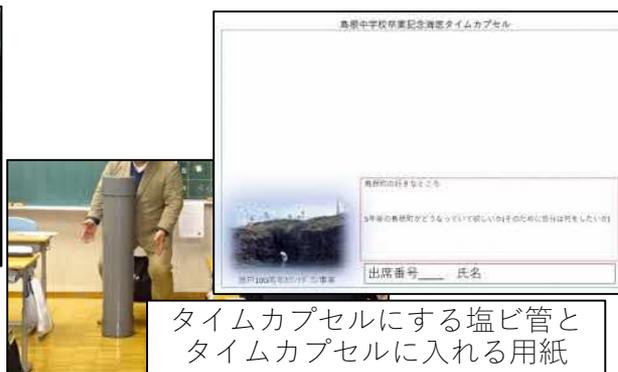
島根中学校卒業記念海底タイムカプセル設置

中学3年生が、未来に向けて書いた用紙等を入れたタイムカプセルを海底に設置し、20歳を迎える年に引上げ「島根町はたちのつどい」で開封する。

⇒生まれ育った島根町の未来を見つめる機会を設けることで、子どもたちの郷土愛を醸成



用紙の作成風景

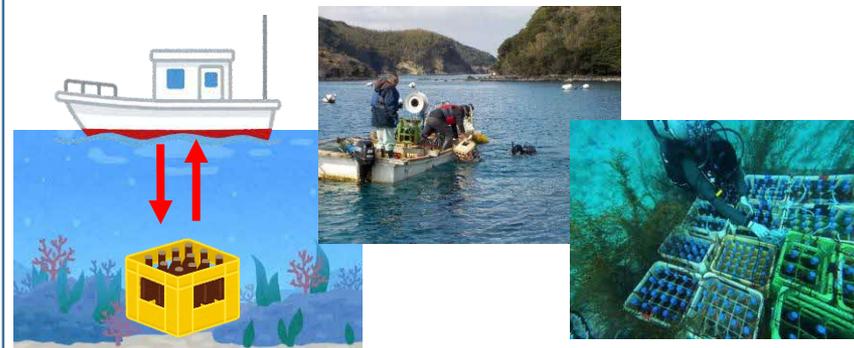


タイムカプセルにする塩ビ管とタイムカプセルに入れる用紙

海底貯蔵酒等熟成

島根町の海底に酒等を沈め貯蔵し熟成させた海底貯蔵酒等を作る。

⇒島根町の豊かな海をPRし、新たな魅力発信と特産化による地域の活性化を図る



海底熟成：海底は波の微量な振動や水圧により熟成を促すと言われている